

外部評価軽減要件確認票

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価  ○
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校行事への参加等があり、自治会への入会している。</li> <li>・事業所祭事には、大勢の住民参加があり交流できている。</li> </ul>	
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価  ○
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・規定どおり2ヶ月ごとに年6回開催されている。</li> <li>・市職員が毎回出席している。</li> <li>・会議での意見についても運営に活かすように取り組んでいる。</li> </ul>	
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価  ○
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括センターが同敷地内にあることで、市職員とも情報交換は常に行っている。</li> <li>・市主催の講習会への参加もしている。</li> </ul>	
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価  ○
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族会は食事会、定期報告会を兼ね、開催されている。</li> <li>・ホーム便りを発行している。</li> </ul>	
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価  ○
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	
総合評価		○

- 外部評価軽減要件
  - 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
  - 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
  - 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
  - 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。
- 外部評価軽減要件④における県の考え方について  
 外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

ホームの周囲は田畑が多いが、同じ敷地内の特別養護老人ホームで開催される年3回行の祭りには地域の住民参加が多く交流もよく出来ている。同ホームへの訪問も気軽に行く事が出来る。地域包括支援センターも同建物内にあり情報交換、相談など対応が早い。